



## 2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月14日  
上場取引所 東

上場会社名 I D E C株式会社  
 コード番号 6652 URL <http://jp.idec.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 船木 俊之  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理担当 (氏名) 西山 嘉彦 TEL 06-6398-2500  
 定時株主総会開催予定日 2021年6月18日 配当支払開始予定日 2021年5月31日  
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月21日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

#### （1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	53,983	△7.5	4,041	△14.1	4,104	△11.0	2,803	△6.7
2020年3月期	58,355	△7.0	4,704	△17.9	4,613	△21.1	3,006	△18.8

（注）包括利益 2021年3月期 3,794百万円（121.3%） 2020年3月期 1,714百万円（△20.9%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後1株 当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	92.83	92.83	6.5	4.7	7.5
2020年3月期	95.19	95.16	6.8	5.2	8.1

（参考）持分法投資損益 2021年3月期 109百万円 2020年3月期 58百万円

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	88,252	43,111	48.7	1,432.43
2020年3月期	87,025	42,788	49.1	1,365.73

（参考）自己資本 2021年3月期 42,963百万円 2020年3月期 42,725百万円

#### （3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	7,443	△3,147	△3,672	15,009
2020年3月期	6,928	△2,037	△3,605	13,993

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	1,565	52.5	3.6
2021年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	1,499	53.9	3.6
2022年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00		37.5	

### 3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

（%表示は、通期は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,000	11.1	6,200	53.4	6,200	51.1	4,000	42.7	133.36

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
② ①以外の会計方針の変更：無  
③ 会計上の見積りの変更：無  
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	33,224,485株	2020年3月期	33,224,485株
② 期末自己株式数	2021年3月期	3,231,165株	2020年3月期	1,940,630株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	30,199,849株	2020年3月期	31,583,608株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	27,869	△5.4	1,569	△4.0	2,187	△30.2	1,371	△49.7
2020年3月期	29,474	△5.9	1,634	△32.5	3,135	△12.6	2,724	21.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	45.42	45.42
2020年3月期	86.27	86.25

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	65,017	29,364	44.9	974.10
2020年3月期	66,354	31,452	47.3	1,003.36

(参考) 自己資本 2021年3月期 29,216百万円 2020年3月期 31,389百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料のP5、「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	14
(セグメント情報等)	17
(1株当たり情報)	21
(重要な後発事象)	21
4. 個別財務諸表及び主な注記	22
(1) 貸借対照表	22
(2) 損益計算書	24
(3) 株主資本等変動計算書	25
5. その他	27
(1) 連結業績概要	27
(2) 販売の状況	27
(3) 設備投資額	27
(4) 減価償却費	28
(5) 研究開発費	28
(6) 四半期別業績(連結)	28
(7) 四半期別製品別売上高(連結)	28

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度においては、新型コロナウイルスの感染拡大による全世界的な経済の低迷の影響を受けて、当社グループを取り巻く事業環境は年度当初より上半期中は厳しい状況で推移致しましたが、第3四半期以降、主力全地域で市況は急速に回復し、特に第4四半期は、主力のスイッチ事業を中心に受注・売上高は前年同四半期を上回る状況で推移いたしました。

その結果、国内売上高は246億3千8百万円（前年同期比12.1%減）となり、海外売上高は293億4千4百万円（前年同期比3.2%減）となり、いずれも四半期を追うごとに減収幅は縮小しております。

利益面においては、主に売上高が減少したことによりそれぞれ、営業利益は前年同期に比べ、6億6千2百万円減益の40億4千1百万円（前年同期比14.1%減）となり、経常利益は前年同期に比べ、5億8百万円減益の41億4百万円（前年同期比11.0%減）となりましたが、第4四半期（2021年1月～3月）3ヵ月間の営業利益は、前年同四半期に比べ増益となっております。

なお、親会社株主に帰属する当期純利益は前年同期に比べ、2億2百万円減益の28億3百万円（前年同期比6.7%減）となりました。

また、当連結会計年度における対米ドルの平均レートは、106.10円（前年同期は108.72円で2.62円の円高）、対ユーロの平均レートは、121.88円（前年同期は122.03円で0.15円の円高）となりました。

当連結会計年度のセグメント別の業績は次のとおりであります。

#### 【日本】

日本においては、半導体関連業界向けなどのシステム関連製品が依然として好調に推移しており、自動車関連業界や工作機械・ロボット業界等当社主力市場における需要も回復傾向にありますが、上半期での落ち込みの影響は大きく、売上高は、前年同期に比べ、31億9千1百万円減収の272億9百万円（前年同期比10.5%減）となり、営業利益は、前年同期に比べ、5億6百万円減益の20億3千3百万円（前年同期比19.9%減）となりました。

なお、減益幅は、第3四半期連結累計期間に比べ、さらに縮小しております。

#### 【米州】

北米地域においては、新型コロナウイルスの感染拡大による経済低迷の影響はまだ残ってはおりますが、需要は概ね回復しております。円高の影響もあるため、売上高は、前年同期に比べ、7億9千6百万円減収の86億8千1百万円（前年同期比8.4%減）となりましたが、固定費の削減効果もあり、営業利益は、前年同期に比べ、ほぼ同額の5億4千4百万円（前年同期比0.0%減）となりました。

#### 【欧州、中東及びアフリカ（以下、EMEA）】

欧州においては、新型コロナウイルスの感染拡大による経済の低迷の影響が最も深刻でありましたが、需要は相当程度回復しており、第3四半期以降の売上高は、前年同四半期を上回る状況で推移しております。一方で、当連結会計年度全体では、年央までの制御用操作スイッチなどスイッチ事業の需要の大幅な減少の影響は大きく、売上高は、前年同期に比べ、15億4千5百万円減収の88億3千1百万円（前年同期比14.9%減）となり、営業損益は、前年同期に比べ、8億3千8百万円減益の2億5千2百万円の損失となりました。

#### 【アジア・パシフィック】

アジア・パシフィック地域においては、中国での需要が急速に回復し、主力製品であるスイッチ事業の制御用操作スイッチやインダストリアルコンポーネンツ事業の制御用リレーの売上が増加した結果、売上高は前年同期に比べ、11億6千2百万円増収の92億6千万円（前年同期比14.4%増）となり、営業利益は、前年同期に比べ7億6百万円増益の15億1千7百万円（前年同期比87.2%増）となりました。

当連結会計年度の製品種類別の売上高は次のとおりであります。

#### 【スイッチ事業】

アジア・パシフィックにおいては特に中国において急速に需要が回復し、日本、米州、EMEAにおいても、第3四半期以降の需要は相当程度回復しておりますが、年央までの中国を除く各地域での需要の大幅な減少の影響は大きく、売上高は、前年同期に比べ、22億7千4百万円減収の250億5千4百万円（前年同期比8.3%減）となりました。

※HMI（Human Machine Interface：人と機械が触れ合う環境）の核となる、「制御用操作スイッチ」や「ジョイスティック」、「表示灯」などの製品群です。

#### 【インダストリアルコンポーネンツ事業】

主力市場である米州での売上が減少した一方で、中国市場での制御用リレーの売上が増加した結果、売上高は、前年同期に比べ、5億3千5百万円減収の98億3百万円（前年同期比5.2%減）となりました。

※機械や生産ラインなどを制御・操作するための制御盤の中に組み込み、機械・装置の制御部分の基礎として使用される、「スイッチング電源」、「端子台」、「制御用リレー/ソケット」、「サーキットプロテクタ」などの製品群です。

#### 【オートメーション事業/センシング事業】

日本において、前年同期に比べ自動認識機器の売上高が大幅に減少したことに加え、米州においては、プログラマブル表示器やプログラマブルコントローラの需要が減少した結果、売上高は、前年同期に比べ、7億5千5百万円減収の82億3百万円（前年同期比8.4%減）となりました。なお、第3四半期以降は、前年同四半期を上回る状況で推移しております。

※産業現場や暮らしのさまざまなシーンにおける機器の自動化に貢献する各種製品、機械・装置の頭脳の役割をする「プログラマブルコントローラ」や、快適な機械・装置の操作環境を実現する「プログラマブル表示器」に加え、リテールや物流分野などさまざまな分野で活用されている「自動認識機器」などの製品群です。

#### 【安全・防爆事業】

第3四半期以降の需要は全地域において回復しておりますが、年央までの中国を除く各地域での需要の大幅な減少の影響は大きく、売上高は、前年同期に比べ、1億4千4百万円減収の65億1千3百万円（前年同期比2.2%減）となりました。

※産業現場の安全を守る「安全スイッチ」や「イネーブル装置」といった「安全関連機器」に加え、石油・化学プラントなど、爆発性のガスが存在する現場での事故を未然に防ぐ「防爆関連機器」などの製品群です。

#### 【システム】

日本において、デジタル機器・半導体業界等の急速な需要拡大を受け、半導体・液晶製造装置用等の制御盤の売上が増加したことにより、売上高は、前年同期に比べ、3億4千2百万円増収の32億4千4百万円（前年同期比11.8%増）となりました。

※顧客ニーズに合わせてI D E Cの製品をシステム化して提供する「各種システム」などの製品群です。

#### 【その他】

日本において、メガソーラーや太陽光発電用電力マネジメントシステムの売上が大幅に減少した結果、売上高は、前年同期に比べ、10億5百万円減収の11億6千3百万円（前年同期比46.3%減）となりました。

※I D E Cの強みである安全関連機器・安全技術を組み合わせる最適なシステムを構築する「協働ロボットシステムソリューション」や、メガソーラーや太陽光発電用電力マネジメントシステムをはじめとする「再生可能エネルギー事業」に加え、太陽光併用型農業プラントのトータルソリューションを提供する「次世代農業ソリューション」、幅広い分野での応用研究が進んでいる「ウルトラファインバブル（微細気泡）発生装置」などの事業や製品群です。

## (2) 当期の財政状態の概況

## ①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産の額は、前連結会計年度末より12億2千6百万円増加し、882億5千2百万円となりました。これは主に、商標権、顧客関連資産及びのれん等の無形固定資産が主に償却により7億7百万円減少したものの、現金及び預金が借入等により27億8千9百万円増加したことによるものです。

負債の額は、前連結会計年度末より9億3百万円増加し、451億4千万円となりました。これは主に、短期借入金を中心に流動負債が82億8千万円減少した一方で、長期借入金が増加したことによるものです。

純資産の額は、自己株式が取得により20億2千万円増加（純資産の減少）したものの、為替換算調整勘定が11億6千2百万円増加したことと、利益剰余金が12億7千1百万円増加したことにより、前連結会計年度末より3億2千2百万円増加し、431億1千1百万円となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より10億1千6百万円増加し、150億9百万円となりました。

なお、当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、74億4千3百万円の収入となりました。これは主に、法人税等を14億2千万円納付した一方で、税金等調整前当期純利益を42億5千1百万円、減価償却費を29億8千1百万円計上したことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、31億4千7百万円の支出となりました。これは主に、国内外子会社における工場の新設等での固定資産の取得による支出が33億9千5百万円あったことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、36億7千2百万円の支出となりました。これは主に、自己株式の取得により20億3千4百万円、配当金の支払いにより15億2千9百万円を支出したことによるものです。

## キャッシュ・フロー関連指標の推移

	第70期	第71期	第72期	第73期	第74期
自己資本比率(%)	39.0	49.2	51.1	49.1	48.7
時価ベースの自己資本比率(%)	43.0	92.5	70.5	49.2	61.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(%)	1,343.6	564.5	434.6	420.4	393.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ	74.2	32.4	32.1	37.2	43.6

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業活動によるキャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業活動によるキャッシュ・フロー／利払い

1. 各指標は連結ベースの財務数値により計算しております。
2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数により算出しております。
3. キャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。
4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

## (4) 今後の見通し

今後の世界経済情勢は、新型コロナウイルスの感染拡大による経済低迷の影響が引き続き不透明ではありますが、事業環境は今後とも改善していくものと予想しております。こういった状況を踏まえて、売上高は前期比で約11%増収、金額水準は前々期（2020年3月期）並への回復を見込んでおり、利益については、製品の採算性向上やコストの削減、業務の合理化など収益性向上に向けた取り組みを推進することで、前期比で大幅増益、営業利益率も約10%を見込んでおります。

以上を踏まえた2022年3月期通期の連結業績予想は下記のとおりとなっております。なお、為替レートにつきましては、米ドル106円、ユーロ125円を前提としております。

## 【連結業績見通し】

(単位：百万円、%)

	通期見通し	売上比	前期比
売上高	60,000	100.0	11.1
営業利益	6,200	10.3	53.4
経常利益	6,200	10.3	51.1
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,000	6.7	42.7

## (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社におきましては、財務体質と経営基盤の強化を図るとともに、株主さまに対する安定的な配当の維持ならびに適正な利益の還元を実施することを経営の最重要施策の一つと認識し、中長期的な観点でROE（自己資本利益率）および株主資本配当率の向上に努めてまいりました。一方で、内部留保につきましても、事業展開を勘案し、中長期的展望に立った研究開発投資、生産合理化投資、情報化投資等に有効活用し、企業体質と企業競争力のさらなる強化にも取り組んでおります。さらに、利益還元の機動性を確保するために、取締役会決議による剰余金の配当が実施できる旨を、当社定款第36条に規定しております。

以上の方針を踏まえ、当期の期末配当金につきましては1株当たり25円とすることに決定いたしました。これにより、中間配当金の25円と合わせ、1株当たりの年間配当金は50円となります。今後の配当方針につきましては、引き続き中間・期末配当を着実に実施することを基本に、株主の皆さまへの利益還元を重視したうえで、業績、外部環境などの変化に対応した機動的な配当政策を展開してまいります。

なお、2022年3月期の1株当たり配当金は、当期同等の中間配当：25円、期末配当：25円の年間配当金：50円を予想しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、当社グループは、将来における国際会計基準の適用も見据えて、社内のマニュアルや指針等の整備を進めております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,993	16,783
受取手形及び売掛金	8,822	9,147
電子記録債権	776	741
有価証券	1,305	—
商品及び製品	6,589	6,490
仕掛品	1,133	1,356
原材料及び貯蔵品	4,325	4,071
その他	1,300	1,273
貸倒引当金	△52	△47
流動資産合計	38,193	39,815
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,711	9,005
機械装置及び運搬具（純額）	3,076	3,167
工具、器具及び備品（純額）	1,410	1,402
土地	6,329	6,267
リース資産（純額）	259	240
使用权資産（純額）	1,033	878
建設仮勘定	1,036	1,131
有形固定資産合計	20,855	22,093
無形固定資産		
商標権	2,535	2,474
顧客関連資産	8,139	7,909
ソフトウェア	1,094	1,109
リース資産	9	—
のれん	12,514	12,108
その他	79	63
無形固定資産合計	24,373	23,665
投資その他の資産		
投資有価証券	684	379
長期貸付金	240	154
退職給付に係る資産	310	308
繰延税金資産	1,084	1,090
その他	1,319	781
貸倒引当金	△36	△37
投資その他の資産合計	3,602	2,677
固定資産合計	48,831	48,436
資産合計	87,025	88,252



(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,005	3,991
電子記録債務	1,682	1,360
短期借入金	6,860	4,850
1年内返済予定の長期借入金	9,838	2,730
リース債務	330	328
未払金	742	730
未払費用	2,906	2,612
未払法人税等	498	719
前受金	147	157
預り金	170	274
製品保証引当金	19	17
その他	1,038	1,188
流動負債合計	27,240	18,959
固定負債		
長期借入金	10,995	20,365
リース債務	1,019	844
繰延税金負債	2,738	2,667
役員退職慰労引当金	32	37
退職給付に係る負債	1,689	1,688
資産除去債務	216	60
持分法適用に伴う負債	113	—
その他	190	517
固定負債合計	16,996	26,180
負債合計	44,236	45,140
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,056	10,056
資本剰余金	9,219	9,215
利益剰余金	26,804	28,076
自己株式	△3,309	△5,329
株主資本合計	42,771	42,018
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	266	88
為替換算調整勘定	△302	860
退職給付に係る調整累計額	△10	△4
その他の包括利益累計額合計	△46	944
新株予約権	63	148
純資産合計	42,788	43,111
負債純資産合計	87,025	88,252

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	58,355	53,983
売上原価	33,314	31,199
売上総利益	25,040	22,783
販売費及び一般管理費	20,336	18,742
営業利益	4,704	4,041
営業外収益		
受取利息及び配当金	75	49
持分法による投資利益	58	109
為替差益	—	716
デリバティブ評価益	258	—
その他	161	139
営業外収益合計	554	1,015
営業外費用		
支払利息	187	166
為替差損	213	—
デリバティブ評価損	—	574
その他	244	212
営業外費用合計	645	953
経常利益	4,613	4,104
特別利益		
固定資産売却益	31	7
投資有価証券売却益	257	430
新株予約権戻入益	0	3
特別利益合計	289	440
特別損失		
固定資産売却損	18	0
減損損失	64	—
固定資産廃棄損	4	79
投資有価証券売却損	0	—
事業整理損	—	214
事業所移転損失	48	—
子会社再編損	85	—
特別損失合計	222	293
税金等調整前当期純利益	4,680	4,251
法人税、住民税及び事業税	1,580	1,476
法人税等調整額	93	△28
法人税等合計	1,673	1,447
当期純利益	3,006	2,803
親会社株主に帰属する当期純利益	3,006	2,803

(連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	3,006	2,803
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△151	△178
為替換算調整勘定	△1,146	1,162
退職給付に係る調整額	6	6
その他の包括利益合計	△1,291	990
包括利益	1,714	3,794
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,714	3,794

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,056	9,222	25,262	△277	44,264
会計方針の変更による累積的影響額			△22		△22
会計方針の変更を反映した当期首残高	10,056	9,222	25,239	△277	44,241
当期変動額					
剰余金の配当			△1,441		△1,441
親会社株主に帰属する当期純利益			3,006		3,006
自己株式の取得				△3,042	△3,042
自己株式の処分		△2		10	8
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△2	1,564	△3,032	△1,469
当期末残高	10,056	9,219	26,804	△3,309	42,771

	その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	418	844	△17	1,245	34	45,544
会計方針の変更による累積的影響額						△22
会計方針の変更を反映した当期首残高	418	844	△17	1,245	34	45,521
当期変動額						
剰余金の配当						△1,441
親会社株主に帰属する当期純利益						3,006
自己株式の取得						△3,042
自己株式の処分						8
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△151	△1,146	6	△1,291	29	△1,262
当期変動額合計	△151	△1,146	6	△1,291	29	△2,732
当期末残高	266	△302	△10	△46	63	42,788

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,056	9,219	26,804	△3,309	42,771
当期変動額					
剰余金の配当			△1,531		△1,531
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,803		2,803
自己株式の取得				△2,034	△2,034
自己株式の処分		△4		13	9
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	－	△4	1,271	△2,020	△752
当期末残高	10,056	9,215	28,076	△5,329	42,018

	その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整 勘定	退職給付に係 る調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	266	△302	△10	△46	63	42,788
当期変動額						
剰余金の配当						△1,531
親会社株主に帰属する 当期純利益						2,803
自己株式の取得						△2,034
自己株式の処分						9
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△178	1,162	6	990	84	1,075
当期変動額合計	△178	1,162	6	990	84	322
当期末残高	88	860	△4	944	148	43,111

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	4,680	4,251
減価償却費	3,016	2,981
減損損失	64	—
事業整理損	—	214
事業所移転損失	48	—
子会社再編損	85	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△257	△430
のれん償却額	793	789
貸倒引当金の増減額(△は減少)	9	△6
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△78	1
受取利息及び受取配当金	△75	△49
支払利息	187	166
為替差損益(△は益)	243	△541
持分法による投資損益(△は益)	△58	△109
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△4	△1
デリバティブ損益(△は益)	△258	574
固定資産売却損益(△は益)	△12	△6
固定資産廃棄損	4	79
売上債権の増減額(△は増加)	550	50
たな卸資産の増減額(△は増加)	718	522
前受金の増減額(△は減少)	△523	9
未収入金の増減額(△は増加)	92	86
仕入債務の増減額(△は減少)	△451	334
未払金の増減額(△は減少)	40	△64
未払費用の増減額(△は減少)	△165	△345
未払消費税等の増減額(△は減少)	311	△163
預り金の増減額(△は減少)	△118	103
その他	34	538
小計	8,876	8,984
利息及び配当金の受取額	74	50
利息の支払額	△186	△170
法人税等の支払額	△1,836	△1,420
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,928	7,443
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	—	△1,699
定期預金の払戻による収入	81	—
有価証券の取得による支出	△108	△426
有価証券の売却による収入	—	1,699
有形固定資産の取得による支出	△2,342	△3,140
有形固定資産の売却による収入	291	113
無形固定資産の取得による支出	△318	△255
投資有価証券の取得による支出	△108	△5
投資有価証券の売却による収入	378	485
長期貸付金の回収による収入	62	65
その他	27	16
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,037	△3,147

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	16,100	25,519
短期借入金の返済による支出	△16,280	△27,529
長期借入れによる収入	5,500	12,100
長期借入金の返済による支出	△4,097	△9,838
自己株式の取得による支出	△3,042	△2,034
配当金の支払額	△1,439	△1,529
リース債務の返済による支出	△342	△359
その他	△3	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,605	△3,672
現金及び現金同等物に係る換算差額	△160	393
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,124	1,016
現金及び現金同等物の期首残高	12,868	13,993
現金及び現金同等物の期末残高	13,993	15,009

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

## 1. 連結の範囲に関する事項

すべての子会社を連結しております。

連結子会社の数 36社

連結子会社の名称

- (1) I D E C システムズ&コントロールズ株式会社
- (2) I D E C ロジスティクスサービス株式会社
- (3) I D E C A U T O - I D S O L U T I O N S 株式会社
- (4) I D E C ファクトリーソリューションズ株式会社
- (5) I D E C セールスサポート株式会社
- (6) I D E C C O R P O R A T I O N
- (7) I D E C E n v i r o n m e n t a l S o l u t i o n s L L C
- (8) I D E C A u s t r a l i a P t y . L t d .
- (9) I D E C I Z U M I A S I A P T E L T D .
- (10) I D E C A S I A ( T H A I L A N D ) C O . , L T D .
- (11) I D E C C O N T R O L S I N D I A P R I V A T E L I M I T E D
- (12) 台湾愛徳克股份有限公司
- (13) 台湾和泉電気股份有限公司
- (14) 蘇州和泉電気有限公司
- (15) I D E C H O N G K O N G C O . , L T D .
- (16) I D E C I Z U M I ( H . K . ) C O . , L T D .
- (17) 愛徳克電気貿易(上海)有限公司
- (18) 和泉電気自動化制御(深圳)有限公司
- (19) 愛徳克電子科技(上海)有限公司
- (20) 太倉科奈徳電気有限公司
- (21) M M I T e c h n o l o g i e s S A S
- (22) I H M T e c h n o l o g i e s S A S
- (23) A P E M S A S
- (24) C o n t a c t T e c h n o l o g i e s U K L t d
- (25) A P E M C o m p o n e n t L t d
- (26) M E C A p S
- (27) A P E M , I n c .
- (28) A P E M A B
- (29) A P E M G m b H
- (30) A P E M B e n e l u x N . V .
- (31) A P E M B . V .
- (32) A P E M I T A L I A S R L
- (33) S A C E M A S A R L
- (34) S A M E L E C S A R L
- (35) A P E M ( W u j i n ) E l e c t r o n i c C o . , L t d
- (36) A P E M L t d

上記のうち、I D E C セールスサポート株式会社については、当連結会計年度において新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

また、前連結会計年度において連結子会社でありました、和泉電気(北京)有限公司は清算完了により減少しております。

なお、I D E C A U T O - I D S O L U T I O N S 株式会社を存続会社として株式会社ウェルキャットを、台湾和泉電気股份有限公司を存続会社として台湾科奈徳股份有限公司をそれぞれ吸収合併しております。



## 2. 持分法の適用に関する事項

持分法を適用した関連会社の数 1社  
 佐用・I D E C 有限責任事業組合

## 3. 連結子会社の事業年度に関する事項

連結子会社のうち蘇州和泉電気有限公司、愛徳克電気貿易（上海）有限公司、和泉電気自動化制御（深圳）有限公司、愛徳克電子科技（上海）有限公司、太倉科奈徳電気有限公司の決算日は、12月31日であります。連結計算書類の作成にあたって、これらの会社については、連結決算日現在で実施した仮決算に基づく財務諸表を使用しております。また、A P E Mグループ16社の決算日は12月31日であります。連結計算書類の作成にあたっては、同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

## 4. 会計方針に関する事項

## (1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

## ① 有価証券

その他有価証券

・時価のある有価証券

期末日の市場価格等に基づく時価法

（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

・時価のない有価証券

移動平均法による原価法

## ② たな卸資産

主として総平均法に基づく原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）

## ③ デリバティブ取引

時価法

## (2) 重要な減価償却資産の減価償却方法

## ① 有形固定資産（リース資産及び使用権資産を除く）

主として定額法を採用しております。

主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物及び構築物 6年～47年

機械装置及び運搬具 4年～15年

工具器具及び備品 2年～17年

## ② 無形固定資産（リース資産及び使用権資産を除く）

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間（主として5年）に基づく定額法を採用しております。

## ③ リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとして算定する定額法によっております。

## ④ 使用権資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとして算定する定額法によっております。

## (3) 重要な引当金の計上基準

## ① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、主として一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等の特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

## ② 役員退職慰労引当金

役員退職慰労金の支出に備えるため、役員退職慰労金規程に基づく期末要支給額を計上しております。

## ③ 製品保証引当金

製品保証に伴う費用の支出に備えるため、発生可能性を勘案し、補修に必要な見積り額を計上しております。

## (4) 退職給付に係る会計処理の方法

従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

## ① 退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当連結会計年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

## ② 数理計算上の差異の費用処理方法

数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間（11年～15年）による定額法により、翌連結会計年度から費用処理することとしております。

## (5) 重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算の基準

外貨建金銭債権債務は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

なお、在外連結子会社の資産及び負債は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、収益及び費用は期中平均相場により円貨に換算し、換算差額は純資産の部における為替換算調整勘定に含めております。

## (6) のれんの償却方法及び償却期間

のれんはその効果が発現すると見積られる期間（4年～20年）で均等償却しております。

## (7) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金、要求払預金及び取得日から3ヶ月以内に満期日の到来する流動性の高い、容易に換金可能であり、かつ、価値変動について僅少なリスクしか負わない短期投資からなっております。

## (8) その他連結財務諸表作成のための重要な事項

## 消費税の処理方法

消費税及び地方消費税の会計処理について、税抜方式によっております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主として制御機器関連製品の製造及び販売を行っております。現地法人は、それぞれが独立した経営単位として各地域に適した戦略を立案し事業戦略を展開しており、当社グループは、製造・販売体制を基礎とした地域別のセグメントである、「日本」、「米州」、「EMEA」、「アジア・パシフィック」の4つを報告セグメントとしております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高及び利益、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であり、セグメント間の内部取引及び振替高は、市場実勢価格に基づいております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整項目	連結財務諸表計上額
	日本	米州	EMEA	アジア・パシフィック	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	30,401	9,477	10,377	8,098	58,355	—	58,355
セグメント間の内部売上高又は振替高	6,419	430	1,519	4,786	13,155	△13,155	—
計	36,821	9,907	11,897	12,884	71,510	△13,155	58,355
セグメント利益	2,539	544	585	810	4,480	223	4,704
セグメント資産	46,503	11,625	27,024	10,844	95,998	△8,972	87,025
その他の項目							
減価償却費	1,299	420	1,040	255	3,016	—	3,016
のれん償却額	142	120	530	—	793	—	793
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,443	389	1,292	890	4,014	△113	3,900

(注) 1. セグメント利益の調整額223百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

3. セグメント資産の調整額△8,972百万円は、全社資産783百万円及びセグメント間調整額△9,756百万円が含まれております。全社資産は、主に、当社の長期投資資金（投資有価証券）等であります。

4. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△113百万円は、セグメント間取引消去であります。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整項目	連結財務諸表計上額
	日本	米州	EMEA	アジア・パシフィック	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	27,209	8,681	8,831	9,260	53,983	—	53,983
セグメント間の内部売上高又は振替高	6,618	384	1,225	4,910	13,140	△13,140	—
計	33,828	9,065	10,057	14,170	67,123	△13,140	53,983
セグメント利益又は損失(△)	2,033	544	△252	1,517	3,843	198	4,041
セグメント資産	45,430	12,062	26,520	13,089	97,102	△8,850	88,252
その他の項目							
減価償却費	1,238	398	1,017	326	2,981	—	2,981
のれん償却額	142	119	527	—	789	—	789
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,816	130	365	1,300	3,612	△45	3,567

- (注) 1. セグメント利益の調整額198百万円は、セグメント間取引消去であります。  
 2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。  
 3. セグメント資産の調整額△8,850百万円は、全社資産469百万円及びセグメント間調整額△9,320百万円が含まれております。全社資産は、主に、当社の長期投資資金(投資有価証券)等であります。  
 4. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△45百万円は、セグメント間取引消去であります。

## 【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:百万円)

	スイッチ事業	インダストリアルコンポーネンツ事業	オートメーション事業/センシング事業	安全・防爆事業	システム	その他	合計
外部顧客への売上高	27,329	10,339	8,958	6,657	2,901	2,169	58,355

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位:百万円)

日本	米州	EMEA	アジア・パシフィック	合計
30,401	9,477	10,377	8,098	58,355

(注) 米州地域の売上高の金額には、連結損益計算書の売上高の金額の10%以上を占める米国の売上高の金額9,477百万円が含まれております。

## (2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	米州	EMEA	アジア・ パシフィック	合計
14,183	1,723	2,551	2,397	20,855

## 3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	スイッチ 事業	インダス トリアル コンポー ネンツ事 業	オートメ ーション ソ事業/ センシン グ事業	安全・防 爆事業	システム	その他	合計
外部顧客への売上高	25,054	9,803	8,203	6,513	3,244	1,163	53,983

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：百万円)

日本	米州	EMEA	アジア・ パシフィック	合計
24,638	8,509	8,869	11,965	53,983

(注) 米州地域の売上高の金額には、連結損益計算書の売上高の金額の10%以上を占める米国の売上高の金額8,509百万円が含まれております。

## (2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	米州	EMEA	アジア・ パシフィック	合計
14,524	1,643	2,439	3,486	22,093

## 3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%を占める相手先がないため、記載はありません。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	日本	米州	EMEA	アジア・パシフィック	全社・消去	合計
減損損失	3	61	—	—	—	64

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	日本	米州	EMEA	アジア・パシフィック	全社・消去	合計
当期償却額	142	120	530	—	—	793
当期末残高	1,379	2,057	9,077	—	—	12,514

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	日本	米州	EMEA	アジア・パシフィック	全社・消去	合計
当期償却額	142	119	527	—	—	789
当期末残高	1,268	2,003	8,837	—	—	12,108

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	
1株当たり純資産額	1,365円73銭	1株当たり純資産額	1,432円43銭
1株当たり当期純利益	95円19銭	1株当たり当期純利益	92円83銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	95円16銭	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	92円83銭

(注) 算定上の基礎

## 1. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益

科目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	3,006	2,803
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	3,006	2,803
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式の期中平均株式数(株)	31,583,608	30,199,849
親会社株主に帰属する 当期純利益調整額(百万円)	—	—
潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に 用いられた普通株式増加数の主要な内訳(株)		
新株予約権	6,907	889
普通株式増加数(株)	6,907	889
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1 株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜 在株式の概要	—	—

## 2. 1株当たり純資産額

項目	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
連結貸借対照表の純資産の部合計額(百万円)	42,788	43,111
普通株式に係る純資産額(百万円)	42,725	42,963
差額の主な内訳(百万円)		
新株予約権	63	148
普通株式の発行済株式数(株)	33,224,485	33,224,485
普通株式の自己株式数(株)	1,940,630	3,231,165
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株 式の数(株)	31,283,855	29,993,320

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 個別財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,103	6,259
受取手形	19	21
売掛金	6,366	6,272
電子記録債権	415	322
商品	624	661
製品	1,737	1,076
原材料	1,341	1,217
仕掛品	422	433
貯蔵品	70	77
前払費用	197	171
関係会社短期貸付金	1,017	1,326
未収入金	290	304
支給材料未収入金	387	239
その他	39	53
貸倒引当金	△10	—
流動資産合計	18,023	18,439
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,385	5,118
構築物	224	200
機械及び装置	882	823
車両運搬具	24	15
工具、器具及び備品	669	605
土地	4,907	4,830
リース資産	257	223
建設仮勘定	242	256
有形固定資産合計	12,594	12,072
無形固定資産		
ソフトウェア	831	858
リース資産	9	—
のれん	69	48
その他	17	1
無形固定資産合計	927	908
投資その他の資産		
投資有価証券	214	232
関係会社株式	26,085	26,185
関係会社出資金	1,340	1,429
関係会社長期貸付金	5,132	4,458
前払年金費用	294	290
繰延税金資産	788	637
その他	1,039	400
貸倒引当金	△87	△37
投資その他の資産合計	34,808	33,597
固定資産合計	48,330	46,578
資産合計	66,354	65,017



(単位:百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	48	17
買掛金	2,009	2,111
電子記録債務	1,482	1,360
短期借入金	6,300	4,500
1年内返済予定の長期借入金	9,830	2,730
リース債務	105	93
未払金	729	732
未払費用	1,282	1,199
未払法人税等	72	205
未払消費税等	164	172
預り金	143	250
その他	7	106
流動負債合計	22,176	13,478
固定負債		
長期借入金	10,995	20,365
退職給付引当金	1,194	1,207
リース債務	188	154
資産除去債務	176	6
その他	171	440
固定負債合計	12,725	22,174
負債合計	34,901	35,652
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,056	10,056
資本剰余金		
資本準備金	5,000	5,000
その他資本剰余金	4,122	4,118
資本剰余金合計	9,122	9,118
利益剰余金		
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	533	533
繰越利益剰余金	14,887	14,726
利益剰余金合計	15,420	15,260
自己株式	△3,309	△5,329
株主資本合計	31,290	29,106
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	98	110
評価・換算差額等合計	98	110
新株予約権	63	148
純資産合計	31,452	29,364
負債純資産合計	66,354	65,017

## (2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	29,474	27,869
売上原価	17,818	17,078
売上総利益	11,656	10,791
販売費及び一般管理費	10,021	9,222
営業利益	1,634	1,569
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,392	269
為替差益	—	742
デリバティブ評価益	258	—
受取手数料	105	150
その他	129	162
営業外収益合計	1,885	1,325
営業外費用		
支払利息	142	119
為替差損	225	—
デリバティブ評価損	—	574
その他	18	11
営業外費用合計	385	706
経常利益	3,135	2,187
特別利益		
抱合せ株式消滅差益	26	—
固定資産売却益	30	—
投資有価証券売却益	84	—
新株予約権戻入益	0	3
特別利益合計	142	3
特別損失		
固定資産売却損	0	0
減損損失	3	—
固定資産廃棄損	1	56
投資有価証券売却損	0	—
事業整理損	—	213
特別損失合計	4	269
税引前当期純利益	3,272	1,921
法人税、住民税及び事業税	462	404
法人税等調整額	85	145
法人税等合計	547	549
当期純利益	2,724	1,371

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	固定資産圧縮積立金	繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	10,056	5,000	4,125	9,125	533	13,604	14,137
当期変動額							
剰余金の配当						△1,441	△1,441
当期純利益						2,724	2,724
自己株式の取得							
自己株式の処分			△2	△2			
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	-	-	△2	△2	-	1,283	1,283
当期末残高	10,056	5,000	4,122	9,122	533	14,887	15,420

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△277	33,041	171	171	34	33,247
当期変動額						
剰余金の配当		△1,441				△1,441
当期純利益		2,724				2,724
自己株式の取得	△3,042	△3,042				△3,042
自己株式の処分	10	8				8
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△73	△73	29	△43
当期変動額合計	△3,032	△1,751	△73	△73	29	△1,795
当期末残高	△3,309	31,290	98	98	63	31,452

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	固定資産圧縮積立金	繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	10,056	5,000	4,122	9,122	533	14,887	15,420
当期変動額							
剰余金の配当						△1,531	△1,531
当期純利益						1,371	1,371
自己株式の取得							
自己株式の処分			△4	△4			
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	△4	△4	—	△160	△160
当期末残高	10,056	5,000	4,118	9,118	533	14,726	15,260

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△3,309	31,290	98	98	63	31,452
当期変動額						
剰余金の配当		△1,531				△1,531
当期純利益		1,371				1,371
自己株式の取得	△2,034	△2,034				△2,034
自己株式の処分	13	9				9
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			11	11	84	96
当期変動額合計	△2,020	△2,184	11	11	84	△2,088
当期末残高	△5,329	29,106	110	110	148	29,364

## 5. その他

## (1) 連結業績概要

( ) 内は前年度比 (単位: 百万円、%)

	2020年3月期		2021年3月期		2022年3月期 (予想値)	
売上高	58,355	(93.0)	53,983	(92.5)	60,000	(111.1)
営業利益	4,704	(82.1)	4,041	(85.9)	6,200	(153.4)
経常利益	4,613	(78.9)	4,104	(89.0)	6,200	(151.1)
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,006	(81.2)	2,803	(93.3)	4,000	(142.7)

## (2) 販売の状況

## ① 製品別売上高

( ) 内は前年度比 (単位: 百万円、%)

	2020年3月期		2021年3月期		2022年3月期 (予想値)	
スイッチ事業	27,329	(92.1)	25,054	(91.7)	28,300	(113.0)
インダストリアルコン ポーネツ事業	10,339	(90.3)	9,803	(94.8)	10,400	(106.1)
オートメーション事 業/センシング事業	8,958	(102.3)	8,203	(91.6)	9,100	(110.9)
安全・防爆事業	6,657	(96.0)	6,513	(97.8)	7,300	(112.1)
システム	2,901	(88.5)	3,244	(111.8)	3,500	(107.9)
その他	2,169	(81.5)	1,163	(53.7)	1,400	(120.3)
合計	58,355	(93.0)	53,983	(92.5)	60,000	(111.1)

## ② 仕向地別売上高

( ) 内は前年度比 (単位: 百万円、%)

	2020年3月期		2021年3月期		2022年3月期 (予想値)	
国内売上高	28,032	(95.4)	24,638	(87.9)	27,400	(111.2)
海外売上高						
米州	9,203	(92.9)	8,509	(92.5)	—	(—)
EMEA	10,276	(93.3)	8,869	(86.3)	—	(—)
アジア・ パシフィック	10,841	(87.0)	11,965	(110.4)	—	(—)
海外売上高 計	30,322	(90.8)	29,344	(96.8)	32,600	(111.1)
合計	58,355	(93.0)	53,983	(92.5)	60,000	(111.1)

## (3) 設備投資額

( ) 内は前年度比 (単位: 百万円、%)

	2020年3月期		2021年3月期		2022年3月期 (予想値)	
連結	2,673	(64.8)	3,567	(133.4)	2,500	(70.1)

## (4) 減価償却費

( ) 内は前年度比 (単位: 百万円、%)

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 (予想値)
連結	3,016 (111.7)	2,981 (98.8)	3,200 (107.3)

## (5) 研究開発費

( ) 内は各年度の売上高比 (単位: 百万円、%)

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 (予想値)
連結	2,325 (4.0)	2,343 (4.3)	2,500 (4.2)

## (6) 四半期別業績 (連結)

( ) 内は前年度比 (単位: 百万円、%)

	2021年3月期				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年間計
売上高	12,837 (87.7)	12,549 (82.8)	13,750 (96.3)	14,845 (104.0)	53,983 (92.5)
営業利益	845 (77.0)	780 (55.0)	1,133 (95.2)	1,281 (128.6)	4,041 (85.9)
経常利益	806 (76.6)	712 (51.1)	1,130 (89.4)	1,454 (161.3)	4,104 (89.0)
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	570 (65.9)	519 (52.8)	499 (63.4)	1,213 (328.8)	2,803 (93.3)

## (7) 四半期別製品別売上高 (連結)

( ) 内は前年度比 (単位: 百万円、%)

	2021年3月期				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年間計
スイッチ事業	6,203 (87.5)	5,630 (78.2)	6,495 (98.6)	6,725 (104.2)	25,054 (91.7)
インダストリアルコン ポーネツ事業	2,491 (96.8)	2,292 (84.2)	2,469 (99.6)	2,550 (99.5)	9,803 (94.8)
オートメーション事業 /センシング事業	1,629 (77.2)	1,975 (79.2)	2,164 (107.1)	2,433 (104.4)	8,203 (91.6)
安全・防爆事業	1,595 (100.7)	1,491 (86.6)	1,618 (99.0)	1,808 (105.3)	6,513 (97.8)
システム	684 (112.1)	841 (121.5)	702 (91.6)	1,016 (122.3)	3,244 (111.8)
その他	234 (35.2)	319 (94.7)	300 (38.0)	310 (82.2)	1,163 (53.7)
合計	12,837 (87.7)	12,549 (82.8)	13,750 (96.3)	14,845 (104.0)	53,983 (92.5)